

2023年5月1日
現勢2,673名
前月比-9名
2,695名 (1/1付)



発行所
東京土建一般労働組合
小平東山村支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

仲間が集まれば「頼もしい・楽しい」組合に



全員で気持ちを一つに団結ガンバロー

大会の終盤では、本部及び分会から選出された組合員の表彰、新役員の選出が行われ、『ロシアによるウクライナ侵攻が1年以上続いている中、岸田政権はインボイス制度を導入しようとしている。この状況を打開していくため、10分間群会議を成功させ、仲間が集まれば「頼もしい・楽しい」組合に前進させよう』という大会決議案が採択されました。

最後に、参加者の気持ちをひとつに団結ガンバ

4月16日(日)に小平福祉会館にて第7回定期大会が開催されました。大会には代議員・特別代議員合わせて81名が参加し、来賓として小林洋子小平市長、本部から石村英明副委員長、山下正徳副主任書記の3名が参加しました。「新しい群会議を追い風に仲間の力を引き出し飛躍の年へ」というメインスローガンのもと、組合の發展を目指すことを確認しました。

田副委員長、準備委員長は染矢常任が務めました。また、議長団には北山分会の河野邊分会長と小平東分会の中田書記長が選出されました。

全体会では、来賓の方々にあいさつを頂いた後、基調報告と決算・予算の討議が行われました。特に重点課題となつてある「群活動と群役員の交代」については、群

れば導入費・維持費がかかり、その分の補填で今後組合費が上がるのではないか、せっかく群会議に行つたのにコンビニに寄つて払うのは二度手間だという意見がありました。これらを含めた役員・組合員の意見を十分に討議していくことを確認しました。

大会の終盤では、本部及び分会から選出された組合員の表彰、新役員の選出が行われ、『ロシアによるウクライナ侵攻が1年以上続いている中、岸田政権はインボイス制度を導入しようとしている。この状況を打開していくため、10分間群会議を成功させ、仲間が集まれば「頼もしい・楽しい」組合に前進させよう』という大会決議案が採択されました。

最後に、参加者の気持ちをひとつに団結ガンバ

第7回定期大会

今大会の担当役員は飛山分会の中田書記長

会計の負担を軽減させ、誰でもできる群会計にすることを目的として、組合員同士の対話を促すために10分間群会議を成功させることを目的として、組合費・保険料の納入方法を個別コンビニ払いに変更していく方針を示しました。

会計の午後の部では、各会・専門部を5つに分け、各分科会を実施し、活発な議論。ここでは、特徴的な意見・発言について紹介します。

←分科会で討議をしている様子

先月、ドイツのすべての原発が停止されました。連立政権が脱原発を政権公約に掲げて



用水路

25年。諦めずに反原発運動を取り組んできた市民の勝利です。工業先進国のドイツでも再エネへの移行ができるという希望と勇気を感じました。▼日本は原発推進しています。東日本大震災で福島第一原発事故があり、その後も核廃棄物の処理ができないのにもかかわらず。▼核のゴミだけになり、資源の奪い合いです。▼坂本龍一さんが星への移住も早まりそうですね。▼坂本龍一さんが言っていました。象は餌の環境が200年変わらないように、移動の方を家族会議して子供たちに伝えると。▼小平市では1995年から毎年、こだいら平和コンサートが行われています。「子どもたちに核兵器も原発もない地球を」と掲げて28年が経過しています。今年は4年ぶりにルネこだいら大ホールです。毎回かわいい子供たちの歌声に癒されます。▼今の世の中、核、原発が増えそうな嫌な雰囲気が漂っています。子供たちには自然豊かな地球を残したいです。【小川】

△第三分科会(労働・仕事・技術)
・アスベリストシンポジウムの開催やアスベリスト給付金についての簡素化などをしてほしい。
・住宅デーは9月のほう

△第四分科会(厚文・教育)
・個別コンビニ納入は二度手間になるし、何人か分をまとめて持ってきている人は大変。

△第五分科会(社保・税金・けやき)
・オンライン会議のメリットはたくさんあるから、会議内容や日程にとあるが、そのモデル軍は誰が作るのか。
・後継者対策部は支部のイベントで出番が少ないため、住宅デーで専用ブースを作るのはどうか。

△第六分科会(組織・後継者・学習制度化)
・組合費の個別コンビニ支払いとモデル群を作るトータルでモチーフ群を作るのか。

△第七分科会(組織・後継者)
・S型の共済になるが、加入歴によってA型に移行する特例は作れないのか。
・60歳以上の組合加入は宣・青年)

△第八分科会(財政・貢金・主婦)
・個別コンビニ納入は二度手間になるし、何人か分をまとめて持ってきている人は大変。

△第九分科会(厚文・教育)
・組合からたくさん恩恵を受けているから、組合費を群会議に払いに行くのは当然。

△第十分科会(組織・後継者)
・オンライン会議のメリットはたくさんあるから、会議内容や日程にとあるが、そのモデル軍は誰が作るのか。
・後継者対策部は支部のイベントで出番が少ないため、住宅デーで専用ブースを作るのはどうか。

△第十一分科会(労働・仕事・技術)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第二十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第三十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第四十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第五十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第六十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第七十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第八十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第九十九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百一分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百二分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百三分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百四分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百五分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百六分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百七分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百八分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしまう。

△第一百九分科会(組織・後継者)
・青年から後継者に移行するまでの年代で組合への熱が冷めてしま

年に一度は必ず受診しよう! 春の健康診断

下記の日程で健康診断を開催します。
お申し込みは群会議などで配布されている指定の申し込み用紙を提出してください。
FAX送付先（東京土建小平東村山支部）
042-342-2848

みその診療所

5月28日(日) ベル:5月18日(木)
6月11日(日) ベル:6月1日(木)
7月2日(日) ベル:6月22日(木)

北多摩生協診療所

6月18日(日) ベル:6月8日(木)
7月30日(日) ベル:7月20日(木)

※女性健診を実施

着任＆新人書記 +職員のご紹介



この度、本部より
異動してきました佐
藤哲也です。本部に
は5年余在籍し、労
働対策部を担当して
おり、建設アスベス
ト訴訟や労働保険などに携わっていまし
た。以前、小平東村山支部でお世話に
なっており、6年ぶりに支部に戻ってま
いました。



今年の1月から
務めさせていただき
ております、小野
健太と申します。
今年の8月で
26歳になります。



1月から職員とし
て働いております横
澤勲生です。舞台関
係の仕事をしていま
したが、新型コロナの流行で仕
事が無くにつちもさつちもいかず途方に
暮れていたところ、小平東村山支部に
拾っていただき、アルバイトを経て就職
する運びとなりました。主に健康保険業
務を担当しております。

新しい担当は仕事対策部と主婦の会で
す。書記歴は16年ですが、仕事対策部は
初めて担当するので、至らない点もある
とは思いますが一生懸命頑張りますの
で、よろしくお願いいたします。支部事
務所にお越しの際は、お気軽にお声かけ
下さい。

支部では、教育宣伝部と技術対策部
を担当しています。右も左もわから
ず、組合員・書記局の皆さまには大変
迷惑をおかけしてますが、1日でも
早く皆さまの力になれるよう、これか
らも精進して参ります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ
いたします。

ご興味があれば“素人ずぶの”で検索
し、ぜひご視聴をお願いします。

仲間のつながりをさらに大きく 春仲間づくり開始

【組織担当 増

入を目指して行動してい
ます。

4月20日(木)、小平市
福祉会館にて出陣式を43
名の参加で開催しまし
た。講演では、講師の東
京土建本部・北川書記次
長から、コロナ禍で小平
東村山支部が力を入れて
本部方針にもつながった、
確信を持つてもらいたい
と高く評価されまし
た。

そこで「組織は様々な運
動の下支えで



仲間を増やすために団結ガバロー
ー「小平東村山支部の先進的
な取り組みがみについて
つながった、と高く評価さ
れました。そして「組織は様々な運
動の下支えで

春の仲間づくり
りキャンペー
ンを実施中で
す。新たに95
名の仲間の加
長から、コロナ禍で小平
東村山支部が力を入れて
本部方針にもつながった、
確信を持つてもらいたい
と高く評価されまし
た。

仲間を増やすために団結ガバロー
ー「小平東村山支部の先進的
な取り組みがみについて
つながった、と高く評価さ
れました。そして「組織は様々な運
動の下支えで

あり、組織を増やして要
求を実現していく「仲間
づくり運動の意義を再確
認しました。仲間を増や
す取り組みは、東京土建
に欠かすことのできない
活動です。仲間をまもる
相談業務も支部2700
人の仲間の下支えによっ
て、多くの仲間を助ける
ことができました。

各分会では、毎週木・

金を基本に訪問行動を実
施、耳寄りな情報を届け
けしているほか、皆さん
の要求も集めています。

また、行動に参加協力
できる方は分会役員まで
お声掛け下さい。

支部一丸となり力を合
わせて目標達成を掴みま
しょう。ご協力の程、よ
ろしくお願い致します。

の性能もだんだん良く
なってきた、あまり苦し
くなるなったということ
もあるのかもしれませ
ん。でもやっぱり一番多
いのは、「みんながして
いるから」ではないで
しょうか。

私は外す派です。仕事
するときはつけますが、
それ以外は混んでいて
も、公共施設でも極力外
すようにしています。外
しても早くコロナ前のお
活に戻るといいなと思っ
ています。

執行委員については、各分会の分会長および書記長
があたります。

執行委員長	井上 清一	(小川)
副執行委員長	飛田 重夫	(柳瀬)
書記長	谷口 庄一	(一ツ橋)
書記次長	菊池 智彦	(野火止)
常任執行委員	石塚 一広	(小平東)
常任執行委員待遇	増田 邦彦	(一ツ橋)
青年部部長	川口 直明	(書記)
主婦の会会長	奥田 八志	(上宿)
大庭 剛典	染矢 憲広	(南)
大典	三輪 勝行	(野火止)
海老澤 祥子	笠原 マハディ	(小平東)
横沢 勲生	澤勲生	(直属)
小野 健太	小野 健太	

2023年度 役員体制